

深掘り「職務分析・職務評価」実践講座

アフターコロナの時代、リモートワークは常態化し、従業員は不安を抱えつつ、スローライフ、シンブルライフ志向となり長時間労働は解消する。しかし、当面は7割経済といわれる中、強い解雇規制が日本においてどうやって雇用を維持しつつ、経済回復を待つか。それとも、少子高齢化が進むことが明らかな中で、退職勧奨を迫るのか。そして、それでも能力と職務が連動していない能力基準の人事制度にこだわるのか。

すでにパラダイムは大きく転換し、元に戻ることはないとも言われています。それでも、雇用を守り、労働生産性を向上させたいのであれば、諦めず家族のため、仲間のために短時間勤務、短日勤務そしてワークシェアリングの導入を真剣に図るべきです。

これを効果的に実現できる手法が「職務分析」であり、この手法をマスターすることで併せて職務基準の人事制度を導入、構築することもできるのです。

本セミナーは、「職務分析・職務評価」に焦点を絞り、基礎知識の修得、手順や手法の基礎を事例と演習および模範指導を通し、学ぶことができます。皆様のご参加をお待ちしております。

◆セミナー内容

- | | |
|--|---|
| <p>(1) アフターコロナ時代の多様な働き方および
同一労働同一賃金の導入に求められる職務分析</p> <ul style="list-style-type: none"> ①職務分析・職務評価が注目され始めた背景 ②職務分析とは（基礎的な理論と歴史的背景） ③組織の機能展開と職務等級制度 <p>(2) プロセス展開表による職務分析手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ①予備（職務）調査・分析の手順 ②プロセス展開表による職務分析手法 <ul style="list-style-type: none"> ・プロセス展開表の理論と実践（演習・解説） ・プロセス展開表の具体的作成方法（演習・解説・模範指導） ・プロセス展開表と職務設計のポイント <p>(3) 職務評価を理解する
～人事考課との根本的違い～</p> | <ul style="list-style-type: none"> ①職務評価とは（基礎的な理論） ②職務評価方法の理解（点数法／分類法） <ul style="list-style-type: none"> ・頭に入れておかなければならない評価基準（演習1, 2） ・職務評価に必要な視点を行動観察から学ぶ ・厚生労働省の職務評価マニュアルの活用とその危険性 ③職務評価方法とプロセス展開表の関係 <p>(4) 職務分析と改善および多様な働き方の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ①部門別業務改善のポイント ②アフターコロナ時代における雇用確保（ジョブ・シェアリングの導入方法） ③プロセス展開表の活用でできる在宅勤務の業績管理 |
|--|---|

◆セミナー日時

開催日：第1日目：8月17日（月）、第2日目：8月24日（月）、第3日目：8月31日（月）
開催時間：全日程 13～17時

◆受講料

49,500円（税込）

※受講料のお振込みを確認後、ZOOM招待メールをお送りします。

※振り込まれた受講料は、原則として返金することができません。

◆使用教材

本セミナーのオリジナルテキストの他、下記の書籍を事前にご用意ください。

- ①職務分析・職務評価と賃金の決め方（日本法令）
- ②職務分析・職務評価の基礎講座（労働新聞社）
- ③多様な働き方を実現する役割等級人事制度（日本法令）



◆申し込み方法

下記内容を c-nishi@medein.co.jp にお送りください。

①事業所名、②おなまえ（フリガナ）、③住所、④電話番号（※日中つながりやすい電話番号を記載してください）、⑤メールアドレス、⑥お支払方法【一括払い／毎回払い】



◆講師

西村 聡（にしむら さとし）

▶ 3ページの講師プロフィールをご覧ください。